報 告

関東・甲信越支部イベント参加報告
―幾重にも皿を重ねる―

木澤 健司

東京都立花畑学園

2026 年 5 月 31 日「そなエリア東京（防災体験施設）」にて関東・甲信越支部イベント『防災体験 BBQ』が開催されました。

そなエリア東京は、直下型地震でエレベーターが緊急停止する場面から始まり、発災後 72 時間を生き抜く行動を学ぶ防災体験施設です。実物大のジオラマや避難生活の展示を通じて、具体的な方略を学び、自助力・共助力を高めることができます。

展示では、キャンプ用具が災害時にそのまま生活を支える道具であると紹介され、「そなカフェ」では防災食や BBQ 関連商品を取り扱い、敷地内の多目的広場では、てぶらで BBQ を行うことができます。今回は、事前に相談し BBQ の他に、防災食と発熱体（ヒートパック）を持ち込み、体験会を実施しました。

図 1 実際の調理場面

防災食では、五目ごはん、ドライカレー、ビリヤニ、缶詰では、牛丼、富士宮やきそば、焼き鳥、アヒージョが並びました。その他、BBQ では用意された牛肉、豚肉、野菜、そして、焼きそばを手際よく調理し、美味しい飲み物とともに完食いたしました。

災害時においしい焼きそばを食べると前向きになれるのではないかと想像しました。

日頃から、幾重にも皿が重なる楽しい体験をする。これが、災害時に缶詰でも炊き出しでも「焼きそばおいしいね！」と笑顔で話しかける心の余裕を持つことができる。

図 2『防災体験 BBQ』の参加者による集合写真

この原稿の執筆中に、「令和 8 年熊本地震」が起こりました。熊本には大学 2 年次に友人宅の人吉に遊びに行くことをきっかけに、阿蘇・天草など豊かな自然に包まれました。

からし蓮根、馬刺し、きびなご、ひともじぐるぐる、阿蘇の豆腐に天草の刺身、球磨焼酎、高菜のお結び、いきなりだんご、幾重にも幾重にも楽しい仲間と皿を重ねた思い出があります。

今回の大地震で被災された皆様に、心よりお見舞い申し上げます。

東京都立花畑学園 自立活動部
〒121-0062 東京都足立区南花畑 5-24-49